

## 取扱説明書

外部半導電層剥ぎ取り工具 FBS II  
 品番17252 (刃角度8°)  
 品番17250 (刃角度17°)

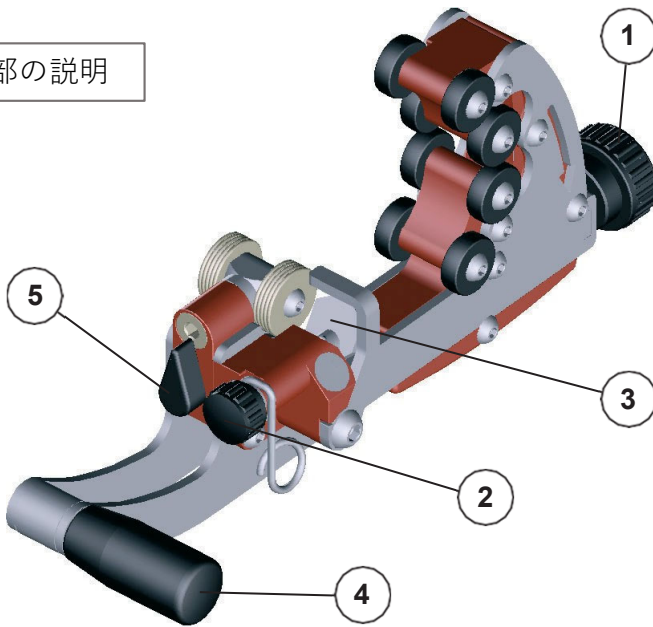
※必ず適用範囲を守ること  
 中電圧電力用C Vケーブル  
 ボンド式外導専用  
 外導外径  $\Phi 16 \sim 58\text{mm}$ 、厚み0~1.5mm

### 一般事項

- 作業前に本書を一読し、理解してから作業すること
- 刃で怪我をしないように十分に注意すること
- 国の資格や施工責任者の承認を得た作業者が扱うこと
- 初めての作業では、必ず試し作業をおこなうこと
- 用途以外の使用をせず、適用範囲を守ること

インターケーブル社認定日本販売元  
 株式会社 北海道ダイエitteック  
 TEL011-667-1020  
 info@h-det.com

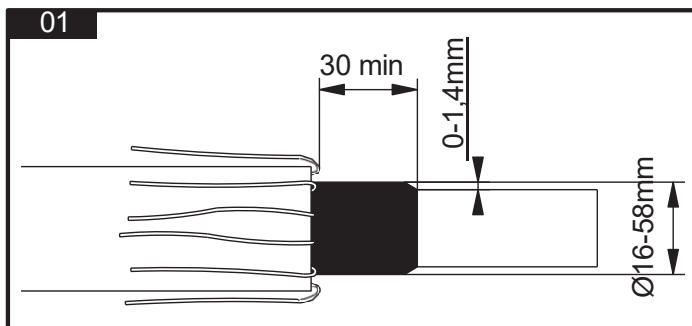
### 各部の説明



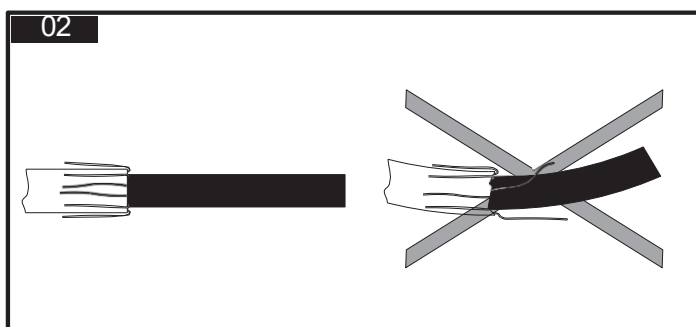
記号	名称
①	ケーブル固定調整ノブ
②	切削深さ調整ノブ
③	切断刃 (交換可能)
④	回転ハンドル
⑤	切断方向選択レバー

※必ずケーブルの先端側より作業をおこなうこと  
 ※シリコングリースは使わないこと

## 1) 作業前の確認、準備

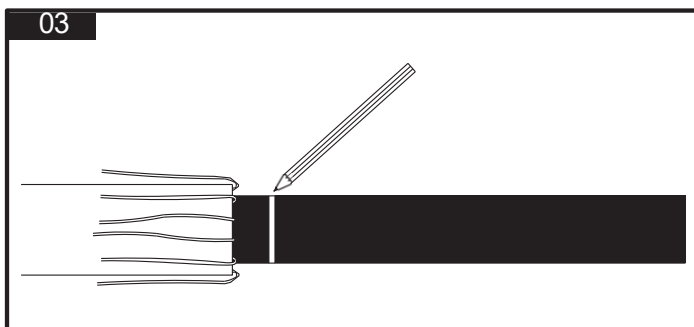


【図01】ケーブル適用範囲の確認  
 外導外径16~58mm、厚み0~1.4mmに適合することを確認してください。なおシース側端部から30mm未満は外導が剥ぎ取りができません  
 ※工具の適用は外導厚み1.5mmですが公差を踏まえ、厚みは最大1.4mmを推奨します



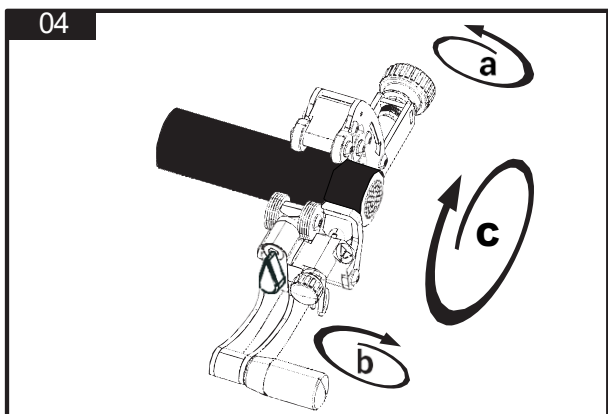
【図02】ケーブルのくせとり  
 ケーブルは必ずまっすぐにする  
 曲がったケーブルへの作業は十分な剥ぎ取りができない可能性がある

## 1) 作業前の確認、準備 (つづき)



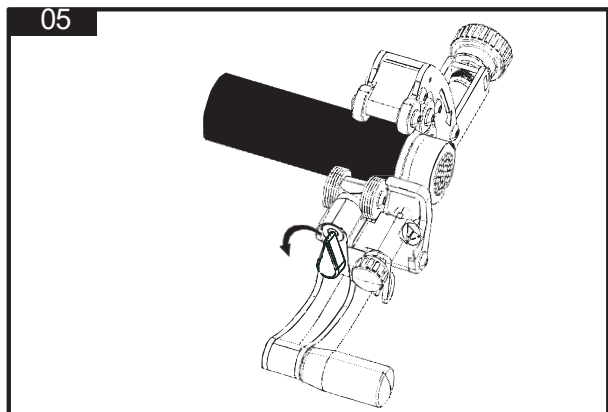
【図03】 切断位置のマーキング  
外導端部切断位置にマーキングをする。  
※本工具はシース側から30mm以下の剥ぎ取りはできません

## 2) 工具のセット、剥ぎ取りの開始

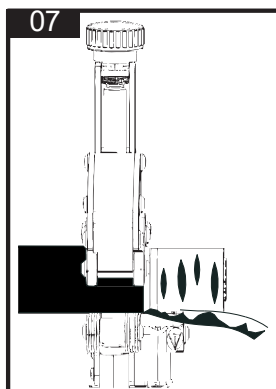
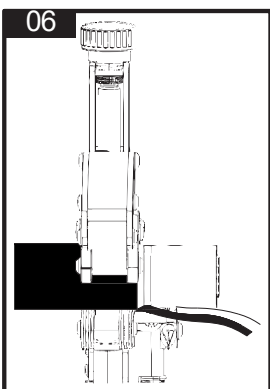


【図04】 工具のセット  
1 ページ記載の①ケーブル固定ノブを回転させ工具をケーブル外径よりも開き、その後a方向に回転させ、ケーブルを固定する。この際に刃が外導端部より外側へと接触させないようにする。  
②の切削深さ調整ノブで外導深さを設定する。  
②ノブは1クリックで0.1mmの調整が可能、b方向へ回転させると刃が下に下がる。

※刃の鋭利な部分で怪我をしないように注意する  
※ケーブルを締め付けすぎないように、c方向に工具を回転させスムーズに回転することを確認する



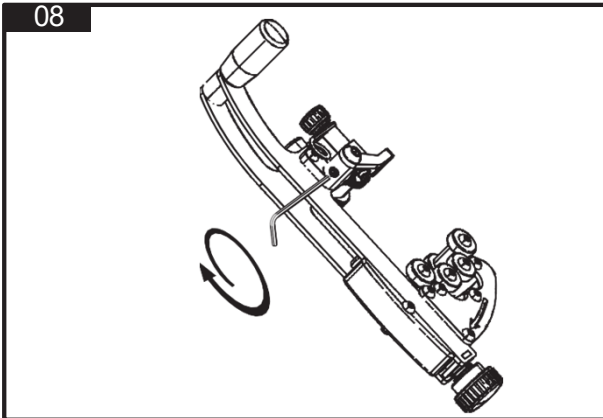
【図05】 刃の設定をらせん切断へ設定する  
1 ページ記載の⑤切断方向選択レバーを図の矢印方向に傾ける。  
切断方向レバーは2ヶ所クリックして固定が可能、横方向へ倒すと切断幅が広がる  
(斜めと横方向の2ヶ所設定が可能)



【図06、図07】 先端部での試し切り  
刃を外導端部にあわせ、1 ページ記載の④回転ハンドルをレバーを図4の矢印方向に回転させ、外導の剥ぎ取りを確認する。工具はゆっくりと、軽く奥へ押しながらか回転させる。  
図07のように外導が残る場合には刃の出が短いので調整をする。また絶縁体を厚く一緒に剥ぎ取る場合には刃の出が長いので調整する。

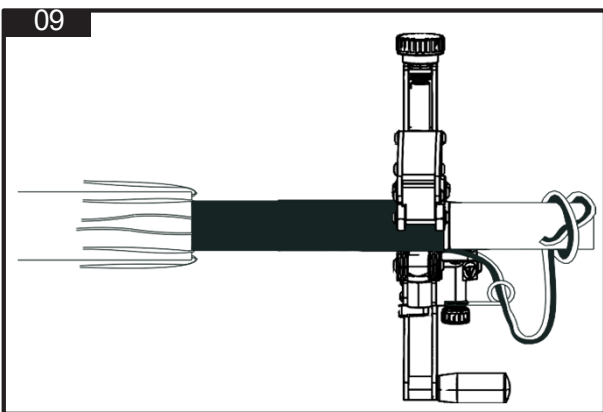
※上記工程を繰り返し、適切な刃の長さを調整する

## 3) 刃の位置固定及び剥ぎ取り外導の処理



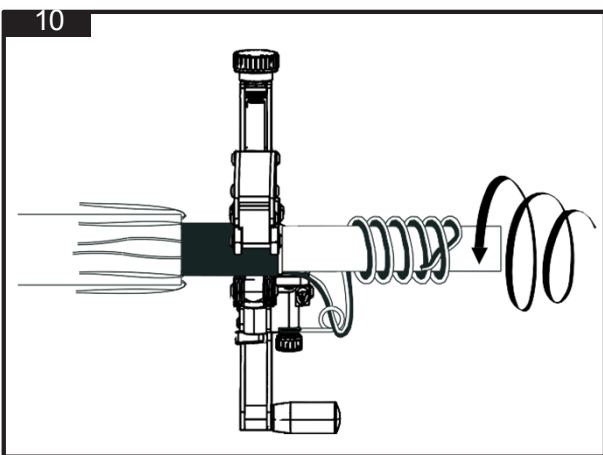
【図08】刃の位置固定

図6及び図7工程で適切に調整した刃は、付属のL型六角レンチ棒を図のようにブレード近くにある六角穴を締付けることで固定することができる  
 ※L型六角レンチ棒は本体セット付属品です  
 紛失した場合には対辺2.5mmのものを使うこと



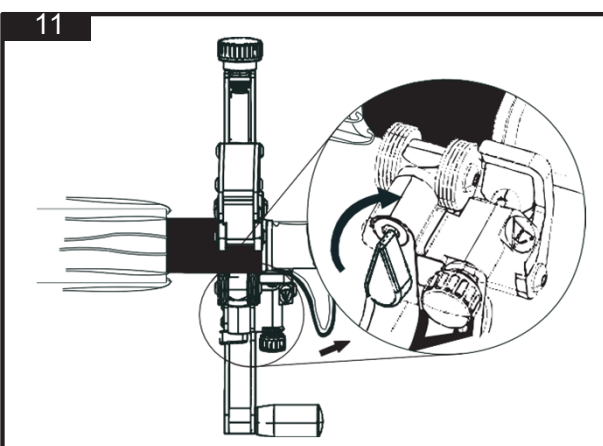
【図09】剥ぎ取った外導の処理

剥ぎ取られた外導は、図のように本体リング内に通してから先端部で結ぶことにより、作業に邪魔にならないようにすることができる



【図10】らせん切断の終わり

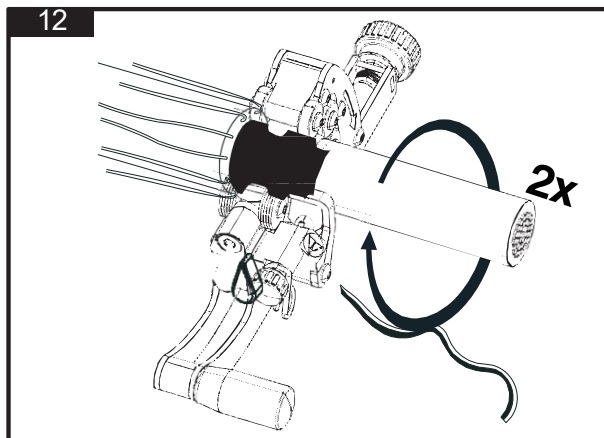
マーキング位置に刃が到達したら回転をとめる  
 ※マーキング位置への到達は目視で行うこと



【図11】円周切断への切り替え

図のように⑤切断方向選択レバーを図の矢印方向動かし、円周切断に設定する。  
 ※必ず忘れずにおこなうこと

## 4) 円周切断、作業終了



【図12】円周切断、作業終了

⑤切断方向選択レバーが円周切断に設定されていることを確認し、図の矢印方向へ2回転させる。外導が切断されたのを確認し、剥ぎ取った外導を取り外す。

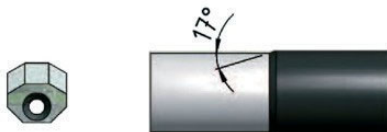
- ※作業終了後は以下を確認すること
- ・絶縁体上に外導剥ぎ残しがないこと
  - ・絶縁体に傷がないこと
  - ・外導端部にバリや段差がないこと

上記があった場合には適切に手直しもしくは再施工をすること

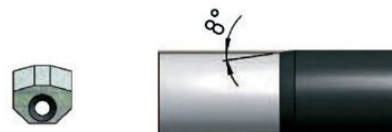
## 交換部品（別売品）について

本製品はセットに刃が付属しています。替刃（別売品）は2種類あります。外導の剥ぎ取りテーパ角度によって品番が違いますので間違わないように注意すること。  
 ※刃は共用のため、FBS II に共通して使えます  
 ※刃は表に型番が刻印されているので間違わないこと

【替刃17° : 型番17142】



【替刃8° : 型番17143】



## 長くお使い頂くための推奨項目

- ・ 工具はやさしく取扱い、落下や衝撃をあたえない
- ・ 作業が終了したら工具を清掃する
- ・ ブレードに付着した汚れなどは除去する
- ・ ダイアルやノブは乱暴に回転させない
- ・ 埃や湿気のない場所に保管する

## 作業及び保管時の注意事項

- ・ 作業には適切な安全保護具を装着する
- ・ 子供の手の届かないところに保管する

## 保証及び修理に関して

本製品は新品購入時の不良不具合に関してのみ、新品との交換のみを行います。使用後の保証及び損害に関しては一切の責任をもたないものとします。瑕疵の保証は1年とします。修理に関しては、インターケーブル社工場（イタリア）で行い、輸送費や作業費用はお客様のご負担となります。また、修理不可能な場合でも輸送費ご負担は発生いたします